

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
千曲バス株式会社	山手線 佐久総合病院～前山～望月～バスターミナル	アンケート調査等を実施し、主な利用者である高校生の通学利用に配慮した、運行ダイヤ・経路の見直し等の検討を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【利用者数】 目標: 22,703人/年 実績: 20,553人/年 【収支率】 目標: 15.6% 実績: 18.1% 【公的資金投入額】 目標: 20,778,720円 実績: 22,542,000円 収支率については目標を達成することができた。 利用者数は、目標を下回ったが、前年度実績より大幅に増加した。 公的資金投入額は、人件費の上昇などにより未達となった。	アンケート調査の結果を踏まえた運行内容の見直しのほか、令和5年3月に策定した佐久市地域公共交通計画に基づき、利便性向上のための各種事業を実施していく。
千曲バス株式会社	市内全域デマンド交通 野沢エリア・野沢地区 市街地エリア・市街地地区	更なる利便性向上を図るための取組として、利用が見込まれる医療機関や商業施設等への停留所の設置を実施した。 利用方法や便利さを知ってもらうための出前講座の実施やPR動画の作成により、利用促進を図った。 運賃収入以外の収入確保の取組について検討を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【利用者数】 目標: 42,631人/年 実績: 69,707人/年 【収支率】 目標: 7.1% 実績: 7.2% 【公的資金投入額】 目標: 102,000,000円 実績: 88,967,560円 利用者数、収支率及び公的資金投入額について、目標を達成することができた。 これは、現在の運行体系への移行により利便性・効率性の向上を図ることができた結果と言える。	佐久市地域公共交通計画に基づく各種事業の実施により利用者数の水準を維持しつつ、収支率及び公的資金投入額の更なる改善のため、運賃収入以外の収入確保の取組を引き続き検討していく。
ニュー交通有限会社	市内全域デマンド交通 浅間エリア・浅間地区 浅科エリア・浅科地区				
松葉タクシー有限会社	市内全域デマンド交通 中込エリア・中込地区 市街地エリア・市街地地区				
岩村田観光タクシー株式会社	市内全域デマンド交通 東エリア・東地区 中込エリア・中込地区				
望月ハイヤー有限会社	市内全域デマンド交通 浅科エリア・浅科地区 望月エリア・望月地区				